

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH WEEKLY



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：越野 民男 幹事：浅田 豊久

情報委員長：清水 忠

1976・6月17日

第67号

“会長を終えるにあたり”

会長 越野 民男



「学校の先生と同じく医者も世間知らずだ」とよく云われる。特に社交性に乏しい私にとってロータリーに入会し、色々の社会人、特にトップレベルの方々と交友を持てると云う事は大事であり、ロータリーに入会した大きな理由でもあった。金沢東クラブへ入会したのは5年前であったが、委員長の経験すらないままに新設北ロータリークラブへ移籍する破目になってしまった。

新クラブ結成のため、前会長山田安隆氏宅で何回も相談したのもつい先日のように思われるが、あれから既に3年近く経過したのである。

創立以来1年8ヶ月副会長を務める事になったが、私と同じく東クラブから移籍された柴田三郎大先輩の指導を受け、金沢北クラブの活躍は当地区のみならず、全国ロータリーの目を見はるものがあつた。昨年7月より第2代目会長に指名された。誠に身に余る会長と云う大役であり「躍進北クラブにブレーキをかける様な事になりはしないか。立派な会員方の名を汚す事になるまいか」と常に心に念じ、一生懸命努力して来た。

幹事の浅田会員は若年乍ら抜群の手腕家であつた。副会長の宗田会員は知名度の高い達人であり、特にこの2人の方に色々助けて戴き、兎に角1年間を大過なく勤める事が出来た事を心から感謝している。新会員として水野、出島、佃の3人のすばらしい方が入会された。昨年度全国でも初めて行われたクラブ奉仕委員会の画期的編制替えも漸く軌道にのり、各委員会は夫々目覚しい活躍を行って来た。

さて、今年度の当クラブの新事業は何と云っても当クラブがホストとして行ったI.C.G.F.が非常に新企画・新鮮味なものであつたと云う事と、地域住民の中へ根をおろしたロータリー活動を目ざして結成された城北地区開発促進同盟が立派にスタート出来たと云う事である。公式訪問でも中田ガバナーから絶賛の言葉を戴いた。出席率100%も昨年に引き続き間もなく達成されそうであり、今年の三重地区大会で宗田新会長が優秀出席クラブとして表彰される事だろう。只希望し乍ら出来なかつた事は会員交互の飾り気のない親睦、家族を含めた交流が完全に実を結ばなかつた事だ。お互いの衣をぬいだ交流こそ、クラブを強化する原動力だと思う。宗田新会長はこの点最大の努力をはられる様に承っている。

長い間の副会長、会長生活を終えるに当り、何一つ役に立たない私を助けて下さつた会員に心から感謝すると共に、今後は再び一会員に帰り、誠心誠意北ロータリークラブの発展に努力を惜まない覚悟である。

この一年間、皆様有難うございました。

“幹事をかえりみて”

幹事 浅田 豊久



幹事としての抱負を書きなさい。と清水情報委員長に会報用原稿を依頼された昨年の6月から早1年たってしまった。

1年半の会場監督当時では味わえなかった濃質のスケジュールが木曜日を中心にまわりだした。小生担当の初回例会は7月3日第88回例会は折悪しく定例の5ロータリークラブ合同役員会の当番クラブであった。役員会の司会を終え、例会開始2分前に会場へ飛び込む。越野新会長の点鐘は、137回例会までのスタートを知らしむべく私のひ弱な心臓をしてちぢみあがらせてしまった。

幹事報告は例会時における最も重要な任務の一つである。一番気をつかったのは、報告洩れがないか。で二番目は敬語の使いかただった。沢山報告事項があって5分間という限定されたワク内で処理せねばならない時、報告事項があまりなくて、講話者紹介時間を推

測しアジャストせねばならない時等色々ある。

しかし何んといっても某委員長から依頼された報告事項を2週続けて失念した時には、まさに冷汗一斗の思いをし、心からお詫びしたものであった。

この一年に当クラブへ語りかけた講話者は実に49名になる。それぞれに道の奥義を極めた先達者としての語り口は豊富な個性をあらわし且つ、てらいもなく淡々と語りつづけ、実はそのさりげない仕草の中から息をのむ様な新鮮な衝撃を私共に与えてしまう。まさにロータリーの極致である。企画委員会の数々の名企画に支えられ、900名ものビジターをお迎えすることができたことは実に幹事名利につきた。月に一度の理事会運営も幹事の大事な役務の一つである。報告事項を皮切りに議事進行し協議事項の審議で終るパターンを私なりに定着させることを目的とした。この程13回になる理事会を終えたことは、ロータリー活動が活発に行われた証左であり大村前幹事のサジェスションは無論のこと理事諸兄の高い出席率と熱い議論には今さらながら金沢北の何たるかを位置づける態様として誇りを持ったことは言うまでもない。

そもそもの越野会長の「おまえ幹事やれ」と仰言った時の口説き方としては、新しいクラブだから事業は格別ないし若いうちに何んでもやっておけ。ということであった。あにはからんや真赤な嘘でI.C.G.F.それも3年振りに第1分区統合のホストクラブの担当であったことは追っつけ判明したがあとの祭り、しかし毎週例会終了後の準備会議をはじめ大垣での地区最初のI.C.G.F.の見学等スケジュールが進むにつれて猛烈な意欲が湧いてきた。これもロータリーの不思議であるに違いない。かってない素晴らしい協議会だったと評価された時点で修練委員会が中心に担当した「最小のクラブで最大の活動」そのもののアクションに深く敬意を表したものであった。

とまれ県内最若輩幹事の私が何んとか一年という与えられた期間を大過なく幹事として全うできたことは、会員の一人一人が北クラブを育てるための愛情を惜しみなく注がれた結果であったと思う。

越野会長以下会員諸兄に素晴らしきトレーニングの場を与えていただいたことに深謝し、年頭所感に誓った潤滑油になりきれなかったことをお詫びし、反省の文とします。 多謝。

理 事 会 報 告

と き 1976年6月10日
と ころ ホワイトハウス
出 席 者 13名

協議事項 京都洛北RCとの姉妹クラブ提携の件

- ◆先方理事会で決定。
- ◆地味で謙虚な交際をして行きたい。
- ◆新年度に入ってから正式な提携を結びたい。
- ◆近日中に新旧会長・幹事と柴田会員に京都洛北RCの新旧役員と面談、打合せをしてもらう。

私のロータリー手帖から (12) “七つの驚き” に想う

—クラブ例会の転回を願って—

理事
修練委員会 柴田 三郎

ロータリーにおける、いかなる会合にも優先して貴重なのは、毎週1回の例会である。何故なら、クラブは例会を基盤に成り立っているからであり、例会は会員相互が友情を拡め深め合う広場であり、ロータリーを学び磨く修練の道場なるが故である。しかるに、果して、その最善がなされているだろうか。

誰れもが、判で押したように、12時30分に早やからず遅からず会場に顔を出し、出席登録し、テーブルに着く。定刻には型の如く会長の鐘を合図に起立、ソングを歌い、やがて食事につく。隣り近所の人々に話かけたり、かけられたり、口をモグモグさせながら、時には奥歯にモノのはさまったままのやりとりも束の間、会務報告から講話へと時は流れてゆく。もちろん、この間のおしゃべりはご法度である。かくして閉会のゴング。13時30分には、それぞれ、あたふたと会場を散ってゆく……これで一巻の終りである。私は想う。平穏な連続に異論はないが、無感動なマンネリ化がこわい。言うまでもなく、会務報告には聴き耳を立てるし、講演には訓えられ、学ぶところも多く、いづれも例会の重要なプログラムである。が、親睦と修練、会員相互の切磋琢磨し合う貴重な機会にしては、物足りなさがないだろうか。今ひとつ踏み込みが不足し、画龍点睛をかく憾みはないだろうか。とする不満は既にある。ここに例会の在り方への転回に併せて時間延長を検討する所以がある。と、安積得也先生は提唱され、ロータリーの本拠アメリカの例会には1時間30分のところが多く、内容ある成果をあげていることを指摘された。

先般のI.C.G.F.における先生の基調講演“四つのクラブの七つの驚き”がそれである。即ち、アメリカの四つのRCを訪問した実感では、**祈り、笑い、転回、結合、体温、質問**、そして**時間**があった。と論破された。宜なるかな、日本のロータリーに不足するもの、欠けるものが、ここでは充実し、例会の成果の大きいことを評価されている。

私は、安積先生のご提言をかりて、日本の例会の在り方、望ましい姿を**祈・笑・転・結・体・質**時へ置きかえて考察して視た。

- ① **祈り**が欲しい……例会に歌うソングは誓いの言葉でもある。このあと10秒でもいい「ほんとうに、そうでありますように」と、祈りが加わったら、よりベターではなかろうか。
- ② **笑い**が欲しい……日本の例会には笑いに乏しいのは事実である。軽妙なジョークが、和やかなふん囲気に変ずる。のみならず、それがニコBOXにつながれば、その反映は大きいだろう。
- ③ **転回**が欲しい……日本中の例会はどこもかしこも千変一律、官僚的に統制されているかの感さえある。クラブ毎に個性豊かな、しかも、一本筋の通った中に楽しい発想があったら、メイキャップも一段と価値あるものとなろう。
- ④ **結合**が欲しい……会員はお互い、カミシモを脱ぎ胸襟を開き合ってこそ同志的結合となろう。日本ロータリーの巨星、東京東RCの佐藤千寿夫パストガバナーは「ネクタイをはずして、フンドシは固く引き締めよ」と、形より心であることを訓えておられる。
- ⑤ **体温**が欲しい……これは重大である。隣り合わせて1時間、終始無言のうちに別れてゆくなら、ロータリーの友情よ、いずこに……と言いたい。一期一会の温い心構えこそ肝要。
- ⑥ **質問**が欲しい……例会がロータリーの修練の道場であり、学舎であるなら、質問の出ないのが不思議である。語り合い、話し合い、質疑合ってこそ、理解と進歩と友情が深まるのではなかろうか。
- ⑦ **時間**が欲しい……これこそ、例会充実への骨格である。長い慣例もあり、例会は事務的には1時間とし、そのあと30分を延長して自由懇談の機会をつくろう。新しい充実と、大きな収穫をもたらすであろう。

私は、安積先生の識見に敬意と共感を表しつつ、七つの驚きが、七つの前進となり、日本ロータリーのLucky Sevenたらんことを希って止まない。

第 133 回例会

◆ 6月3日(休)晴 ホワイトハウス 12:30~13:30



1. 講話
“北陸の自然と美の保護”
金沢大学薬学部教授
木村久吉氏
2. 出欠
出席32名、欠席13名
出席率67.78%
3. 来訪者
七尾RC
浜田成吉郎君
金沢RC 坪野俊雄君
石黒健太郎君

岡田虎二君、北元喜雄君、内田一君
金沢東RC 大井一星君、野村清君
山本勝美君、松尾久義君
金沢西RC 舟見良雄君、丸山弘記君
坂本宗一郎君、大沢欣伍君
金沢南RC 石坂弥重郎君、西原雅君
辻弘君、染村憲輔君
交換学生 メアリーバーンズさん
中島信子さん

4. 幹事報告 ○ 本日例会終了後
次期職業奉仕・情報・修練委員会開催
○ 例会委員会
今年度最終例会(夫人同伴)について
とき 6月24日(休) 18:00 受付
ところ 六角堂ガーデン 18:30 点鐘
会費 会員夫人共1,000円
○ 第1回新理事会開催ご案内
とき 6月17日(休) 例会終了後
5. 御誕生日祝 越野民男君、加藤悦大君
桜井健太郎君、松本智君、庄田厚郎君
6. 御結婚記念日祝 越野民男君、由井賢一君
7. ニコニコBOX 長女結婚につき 吉田昭炳君
8. 今日のニュース タクシー、トラックなど運輸業界を主に、バイオリズムの利用で能率アップを図る企業が続出。バイオリズム電卓メーカーは月産8万台のフル操業。

第 134 回例会

◆ 6月10日(休)雨 ホワイトハウス 12:30~13:30



1. 講話
“最近の犯罪傾向”
石川県警本部刑事部長
筆島伸平氏
2. 出欠
出席33名、欠席12名
出席率73.33%
3. 来訪者
砺波南RC
荒井行晴君
福井RC 藤井剛士君
金沢RC 南定雄君

富木昭光君、内田一君
金沢東RC 新子静雄君、新名健吉君
山上嘉久君、山本勝美君
金沢西RC 森岡弘君、和田栄夫君
本多安司君、秋常外喜雄君
金沢南RC 山田秀三君
交換学生 中島信子さん

4. 幹事報告 ○ 本日例会終了後
理事会、次期例会・親睦委員会開催
○ 例会委員会
1976~77年度第361地区年次大会出席奨励
○ 国際奉仕委員会
交換学生 中島信子さん挨拶
○ 新旧各委員長は6月17日迄に今年度事業報告、並びに次年度事業計画案を提出して下さい。
○ I.C.G.F.のフォーラム・リーダー矢橋バストガバナーよりI.C.G.F.報告書のお礼状受領。
5. ニコニコBOX サンライズショッピングセンター落成開店につき 本江他美夫君
6. 今日のニュース ロッキード事件で、児玉誉士夫への金銭授受を目撃した生証人JPR社前社長福田太郎氏が病死。事件解決に暗い影。

5 月 例 会 出 席 状 況

(100%)皆出席24ヶ月

会員名	月日	5/6	5/13	5/20	5/27	5月	会員名	月日	5/6	5/13	5/20	5/27	5月
浅田 豊久	敬識	○	○	M	○	◎	大海 徳二	二	M	○	M	○	◎
出島 敬	潔	○	M	M	○	◎	大村 精二	二	○	○	M	○	◎
東元 潔	明	○	M	○	M	◎	桜井 健太郎	三	M	M	○	M	◎
平尾 信明	夫	○	○	○	M	◎	柴田 三郎	忠	○	○	○	○	◎
本江 他美	義	○	○	○	○	◎	清水 喜代次	厚	○	○	M	○	◎
泉 武次	作	M	○	○	○	◎	塩村 厚郎	全	○	○	○	M	◎
上 間恒	次	○	M	○	M	◎	庄田 外代	吉	○	○	○	○	◎
笠 藤悦	大	○	M	○	○	◎	高田 全	二	○	○	○	○	◎
加藤 悦忠	大	M	○	M	○	◎	依土 一	成	○	○	○	○	◎
木田 忠光	仁	M	M	○	○	◎	土原 一	成	○	○	○	○	◎
小島 林隆	二	○	○	○	○	◎	佃 見	一	○	M	○	○	◎
小野 民男	男	○	○	○	○	◎	釣 若	三	○	○	○	○	◎
小杉 守男	男	○	M	M	M	◎	若山 田	淳	○	○	○	M	◎
小杉 善	二	○	○	○	○	◎	山田 安啓	隆	○	M	M	M	◎
松本 智博	博	○	○	M	○	◎	山上 啓介	作	M	M	○	M	◎
水野 市太郎	郎	M	○	○	○	◎	山岸 与繁	男	○	○	M	○	◎
宗田 幸雄	雄	○	M	M	M	◎	米沢 修	一	○	M	○	M	◎
長野 省三	三	M	○	○	M	◎	米沢 昭炳	炳	○	M	M	M	◎
中村 勝雄	雄	○	○	○	○	◎	吉田 賢一	海	M	M	○	M	◎
大場 三郎	郎	○	M	M	○	◎	由山 有		○	○	○	M	◎
岡田 林太郎	郎	○	○	○	M	◎							